

ハイデガー・フォーラム 第八回大会

2013年9月21日(土)、22日(日)

関西大学 千里山キャンパス 第一学舎(法文学舎) 一号館A601 教室

(阪急電車「北千里行き」にて関大前駅下車、北改札口より徒歩7分。新幹線新大阪駅からは、地下鉄御堂筋線で西中島南方駅まで移動し、阪急電車南方駅より「北千里行き」乗継。)

参加費/賛同人 2000円

一般聴講者一日当たり 1000円 高校生 500円 (事前申し込み不要)

統一テーマ「時代の根本気分」 特集「カント」

○ 一日目プログラム

- 10:00～ 陶久 明日香 (学習院大学) 司会: 山本與志隆 (愛媛大学)
「困窮の是認と同等化の行方——存在の歴史における根本気分についての一考察」
- 11:30～ 小林 信之 (早稲田大学) 司会: 古荘真敬 (東京大学)
「棺一基四顧茫々と——情態性/エポケー/詩」
- 14:00～ 森岡 正博 (大阪府立大学) 司会: 品川哲彦 (関西大学)
「生命と人間の尊厳——「尊厳」概念に新たないのちを吹き込むために」
- 15:30～ 嶺 秀樹 (関西学院大学) 司会: 井上克人 (関西大学)
「存在の悲哀と無の慈しみ——西田の絶対無の立場から見た根本気分」
- 17:00～ ティルマン・ボルシェ (ヒルデスハイム大学) 司会: 高橋輝暁 (立教大学)
「日本とドイツの原子力政策の存在史的解釈の試み」(ゲストスピーチ)

○ 二日目プログラム

- 10:00～ 丸山 文隆 (東京大学) 司会: 秋富克哉 (京都工芸繊維大学)
「ハイデッガーのメタ存在論構想と『カント』書」
- 11:30～ 小手川 正二郎 (明治大学) 司会: 関口 浩 (早稲田大学)
「いかにして「自己の内なる良心」に目覚めるのか——ハイデッガーのカント解釈の射程と問題」
- 14:00～ 総会
- 14:30～ 加藤 泰史 (一橋大学) 司会: 寺田俊郎 (上智大学)
「批判的公共性の再構築に向けて」
- 16:00～ 福谷 茂 (京都大学) 司会: 木阪貴行 (国土館大学)
「カントとハイデッガー——近世哲学におけるヘノロジーの役割」

主催/ハイデッガー・フォーラム (heidegger_forum@hotmail.co.jp)

<http://heideggerforum.main.jp/>